

令和2年度 事業報告

認定特定非営利活動法人子育て支援ワーカーズコレクティブみるく

1 事業の成果

つどいの広場は13年目を迎えました。新規の登録も多くあり、継続利用もよく見られました。3月末で登録者数が累計 **3,491名**に達しました。

地域のコミュニティを拓げるまちづくり事業は、訪問託児や産後の家事支援など、くらしの身の回りに関連する相談・利用が寄せられました。

2 事業の実施に関する事項（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

○特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時 (回数)	実施場所	従事者数	受益対象者の 範囲人数	支出額 (千円)
子育てに係わる事業	越谷市委託事業 つどいの広場 「はぐはぐ」	100日	花田5-17-7	10名	越谷市 1,888名	4614
	出張ひろば	週1回(水) 36日	宮本町2丁目 第一自治会館	5名	越谷市 1,215名	1055
	キッズリトミック	5回	花田5丁目 自治会館	2名	越谷市 74名	10
	子育てママの マネーCafé	2回	花田5-17-7	7名	越谷市 3名	10
	ペンギンクラブ	10回	児童館ヒマワリ	3名	越谷市 14名	47
	なかまクラブ	10回	児童館コスモス	3名	越谷市 10名	47
	一時預かり訪問支援	(月)～(金)	花田5-17-7	8名	越谷市 30名	3
地域のコミュニティを拓げる まちづくり事業	エッコロ コーディネート	通期	花田5-17-7	3名	越谷市 5市1町 400名	198
	生活サポート	通期	利用者自宅 指定場所	3名	越谷市 40名	5

○子育てに係る事業

越谷市委託事業

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

越谷市子育てサロン「つどいの広場はぐはぐ」

総開催日数 100 日 総利用人数 1,888 人

講座&イベント実施内容

講座名・企画名	実施回数	利用人数	内容
ベビーサロン	4回	26名	ベビーマッサージ 相談、親同士の交流 身長・体重測定
かるがも広場	3回	30名	わらべ唄、手遊び・絵本の読み聞かせ
子育てサロン	5回	67名	子育てアドバイザーの専門家による子育て相談
パパ広場	7回	21名	パパと子どもだけの遊び場 手遊び・季節の工作
ベビーリトミック	6回	67名	音楽に合わせて親子で体を動かします。
キッズリトミック	1回	17名	音楽に合わせて親子で体を動かします。
親子でふれあい わらべうた講座	3回	29名	わらべ唄で遊びながら、親子の触れ合いの 大切さを学びました
骨盤ケア	2回	10名	子どもと触れ合いながら体操でリフレッシュ
なかまほいく越谷	2回	24名	あずけあいをプラスしたサークル形式の講座 (1月の講座の続き)
十五夜フォト	9/28-10/2	70名	十五夜お月様をバックにして撮影を楽しみました
ハロウィンフォト	10/20-10/30	79名	仮装したり、かぼちゃの馬車と撮影を楽しみました
クリスマスフォト	12/14-12/25	137名	サンタさんをバックにして撮影を楽しみました
みるく ZOOM カフェ	3回 (2/17・24・3/3)	8名	ZOOM を使っておしゃべりや、親子で手遊びと わらべ唄を楽しみました。

「出張ひろば」宮本町2丁目第一自治会館

総開催日数 36日 総利用人数 1,215名

〔事業の成果〕

出張ひろばは、地域に住む子育て世代の強い要望を受け、平成26年4月宮本町2丁目第一自治会館をお借りしてオープンしました。地域周辺の人達に親しまれ、3月末で登録者数は累計605名に達し、水曜日の開所日には大勢の利用者で賑わっています。また、令和元年10月からは月に1回月曜日にリトミックを開催しています。

〔講座&イベント実施内容〕

講座名・企画名	実施回数	利用者数	内容
ベビーサロン	2回	22名	ベビーマッサージ 体操・身長体重測定・相談・親同士の交流
乳幼児おはなし会と わらべうた さくらんぼ	4回	58名	わらべ唄や絵本の読み聞かせを親子でふれあいながら 楽しめます。
子育てサロン	2回	22名	子育て相談 親同士の交流
ベビーリトミック	7回	98名	親子で楽しく音楽と触れ合いながら、子ども達の身体や 感覚の発達を促します。
キッズリトミック	7回	92名	親子で楽しく音楽と触れ合いながら、子ども達の身体や 感覚の発達を促します。
十五夜フォト	1回	25名	十五夜のお月様をバックにして撮影を楽しみました。
ハロウィンフォト	1回	25名	仮装をしたり、かぼちゃの馬車と撮影を楽しみました。

○はぐはぐたより

A3版両面のスペースで実施内容、活動報告、情報告知など読みやすく毎月発行しています。

○瞳文庫

家庭文庫として、図書館より本を借り受けしている瞳文庫です。

毎月1回、絵本の読み聞かせや絵本の貸し出しをしています。

○励ましの手紙

日 時	1回目 令和2年4月上旬 2回目 令和2年5月11日 3回目 令和3年1月20日 4回目 令和3年2月12日
場 所	郵送
対象人数	1回目－134通 2回－134通 3回目－104通 4回目－104通
内 容	1回目 励ましレター・折り紙（ぴよんぴよんがえる・ハートの箱・ライオンのパクパク） 2回目 励ましレター・アマビエの着せ替え・工作キット（犬） 3回目 励ましレター・折り紙（鬼・ぴよんぴよんがえる）・アンケートはがき 4回目 励ましレター・折り紙（お雛さま）
事業の目標及び成果	令和2年3月2日から公共施設の休業宣言、更に4月7日からの緊急事態宣言により、つどいの広場はぐはぐ・出張ひろばは6月14日までの3カ月半の間、閉所を強いられました。子育て親子が行動を制限され子育てに不安を感じているのでは、と考え励ましの手紙を実施したところ、利用者さんからも数多くの手紙があり、少しなりとも利用者さん達の気持ちを和らげることが出来たという実感を得ました。 そして、令和3年1月から再び緊急事態宣言が出された為、アンケートを印刷した返信用はがきを同封して励ましレターを再試行しました。104通中42通の返事があり、親子の状況やママのストレス内容等を読み取ることが出来ました。 また、この期間中ZOOM機能を活用して「みるくZOOMカフェ」を試行し、今後に繋がる良いスタートを切ることが出来ました。
課 題	○子育て親子が必要としている情報の提供 ○「みるくZOOMカフェ」の活用・ZOOMでの講座の実施

○アンケート結果

アンケート集計の結果、殆んどの子育て親子がサロンや児童館・図書館に行けなくなり子ども達が遊べる場所が無くなった事を挙げ、ママ達の5割強の方が緊急事態宣言の中での子育てにストレスを感じている事が分かりました。

また、そんな状況の中でも、子どもの為に絵本の読み聞かせ・折り紙・工作・手作りおやつ等をして頑張っている様子がうかがえました。お手紙や折り紙のお礼、お子さんが喜んで遊んでいる様子などのメッセージもいただきました。

「はぐはぐ・出張ひろばが再開したら、みんなでやってみたい事は何ですか？」という質問には、多くのママ達が講座（工作・折り紙・誕生会・親子体操・集団遊び・お昼寝アート・子どもの手形取り）に参加したい事やランチをしたい事を挙げていました。

子育て親子にとって、子育て支援拠点が如何に大きな存在になっているか、その必要性を強く感じている事も分かりました。また、私達スタッフが担う役割を改めて認識することができた良い機会にもなりました。

○みるくのなかまほいく

日 時	①ペンギンクラブ 令和2年9月9日～11月10日 全10回 ②コスモスなかまクラブ 令和2年9月10日～11月19日 全10回
場 所	①児童館ヒマワリ ②児童館コスモス
参加数	①7組(子7名) ②5組(子5名)
内 容	①ペンギンクラブ おもちゃ作り・名札作り・写真撮影・手遊びダンス・おもちゃ絵本講座・ヨガ・美容講座・手形足形作り ②コスモスなかまクラブ 名札作り・おもちゃ作り・ミニ運動会・手形アート・知育あそび・ヨガ・リトミック・クリスマスリース作り・タペストリー作り
事業の目標及び成果	コロナ禍の為、本来の預け合いをメインにしたなかまほいくは出来ませんでした。参加者主体による親子交流を図る講座を実施しました。常に親子が一緒に活動した為、子ども達が預けられて泣くような場面は見られず、伸び伸びと楽しそうにしている姿が印象的でした。母親たちは、落ち着いた雰囲気の中、活動を重ねる毎にどんどん親睦を深め、充実した時間を共有していたようでした。
課題	○本来のなかまほいくの開催

○みるく ZOOM カフェ

日 時	1回目 令和3年2月17日 2回目 令和3年2月24日 3回目 令和3年3月3日
場 所	つどいの広場はぐはぐ
参加人数	1回目—1組 2回目—2組 3回目—1組
内 容	参加した親子とおしゃべりや、わらべうたで遊びました。
事業の目標及び成果	新型コロナウイルスの感染者拡大により、2021年1月8日～3月21日に2回目の緊急事態宣言が発令され「はぐはぐ・出張ひろば」も休業となりました。そこで利用者さんにつながる方法はないかと検討した結果、ZOOMに挑戦することにしました。「さくらんぼ」「キッズリトミック」「ベビーリトミック」の講座に申し込みいただいた方に「みるく ZOOM カフェ」開催のお知らせをしました。急な発案だったため参加人数が少なく、30分間の開催でしたが、おしゃべりをしたりわらべうたで遊んだり楽しい時間を過ごすことが出来ました。3回とも参加してくださった親子さんもいます。まだまだ、コロナ禍が収まるには、時間がかかりそうです。「みるく ZOOM カフェ」の認知度を上げて、多くの親子さんに参加していただきたいです。
課 題	急な発案だったため、告知が十分に出来なかった。

○幸せの黄色いレシートキャンペーン

イオンでの「幸せの黄色いレシートキャンペーン」に毎年、参加しています。イオンせんげん台で団体登録をしており、4月と10月の年2回、集められた黄色いレシートの1%を、寄付として頂いています。例年、毎月11日は店頭活動が行われ、黄色いレシート回収を呼びかけています。令和2年度は、毎月の店頭活動と、4月、10月の贈呈式は新型コロナウイルス感染拡大の自粛要請のため、開催されませんでした。

頂いた寄付は、七夕やひな祭りなどの製作に必要な折紙、画用紙や、コピー紙等の事務用品清掃用のクリーナーなどの購入に使わせていただき、ひろばで役立てています。

○花田4丁目自治会主催ハロウィンイベント

10/18(日)ハロウィンイベントに協力予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止になりました。

○レイクタウン美来の杜主催ハロウィンイベント

10/25(日)ハロウィンイベントに協力予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止になりました。

○子育てママのマネーCafé

「報告」

新型コロナウイルスの緊急事態宣言延長の影響で「つどいの広場はぐはぐ・出張ひろば」は3月7日まで休業延長のため、マネーCaféの参加も見えない状況でしたが

令和2年8月に1名、令和3年2月に2名の申込が有りました。

新型コロナウイルス感染拡大による家計への影響や生涯の生活設計（ライフプランニング）に不安を感じた相談でした。

講師ファイナンシャルプランナーからは、課題解決に向けての対策と将来設計の見直しの提案を行いました。

「課題」

コロナ禍を振り返った時、これからのライフプランニング（生涯の生活設計）は、いずれ表面化されると言われるこれから先の経済・家計にどのような影響を受けるのか？そうした状況を鑑み対策のアドバイス・相談体制が必要と感じます。

○NPO法人子育て支援ワーカーズコレクティブみるくスタッフ研修会

日時 令和2年11月15日

会場 越谷市民活動支援センター

内容 乳幼児子育てに関するおはなし会

講師 小児科医師 吉岡淑隆先生

①乳幼児の発達について

各月齢の特徴、よくある質問や不安・アドバイスなど

座らない子、ハイハイしない子も最終的に立って歩けばOK！

その子の中の成長に目を向けて、遊びや触れあいで成長を促しましょう

先生は、個人差があり周りの子と比べないとおっしゃいました。

②感染症対策について

どうやって感染するのか どんな病気があるのか 予防について。

感染している人のくしゃみや咳で飛んできた飛沫が鼻や口から入ってくる

(飛沫は1~2メートル飛ぶ)

飛沫が付いたところを触った「手」で、自分の目・鼻・口を触ることで入ってくる（接触感染）その他、吉岡先生の知見 「かぜ」ってなんですか？予防する方法は？

また感染症はコロナだけではない！子どもたちにとっては、新型コロナよりも怖い感染症がいっぱいある。

講演の合間にも質問を受けて頂き、小児科医師からの貴重な講義内容でした。

コロナ禍の社会状況に、子育て親子を迎え一時を過ごす「はぐはぐ」のスタッフにとって、新たな知識を直接まなぶ研修になりました。

「つむぎこどもクリニック」開院に取組むクラウドファンディングに感謝の意を込め応援しました。令和3年3月つむぎこどもクリニック内覧会に招かれ、親子で参加した子どもたちはキッズドクター体験を楽しみました。

○NPO・市民団体活動交流

1. 令和2年12月6日越谷市中央市民会館で障がい者の職場参加・地域参加で拓く地域共生社会ともに働く街を創るつどい2020活動報告会が開かれました。

みるくからは2名が参加しました。

活動は元荒川に捨てられた不燃物の撤去など、河川の清掃・しらこぼと公園の花壇整備作業などのボランティア活動や、毎週火曜日に市役所脇ウッドデッキ水辺の市で野菜の販売を通して、行き交う人々とのコミュニケーション・ふれあいの社会参加の報告がありました。

また越谷市役所で働く障がい者の職場参加も各課窓口で拡がっています。

2. ネットワーク SAITAMA21 運動運営委員会の取組

令和2年10月3日岩槻コミュニティセンターで「支え合い・助け合い共生の地域社会づくり」をめざすネット21運動 南部地域セミナーが開かれました。

みるくからは事務局が参加しました。

ネット21運動の連合埼玉女性委員会から、さいたま市の障害福祉サービス事業クッキープロジェクト事業の紹介が有りました。

クッキープロジェクトは、障がいのある人もない人も「まぜこぜ」になって暮らす社会をすすめているとの報告が有りました。

初めて参加した3団体からも事業内容等の活動報告がありました。

3. 令和2年11月17日さいたま市民会館浦和で2020年度NPO応援物品助成プログラム」パソコン寄贈式が行われました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、寄贈団体からの参加は1名となりました。

みるくからは事務局が代表して参加しました。

助成プログラムに応募した35団体のなかから審査に通過した15団体に、パソコンの寄贈が行われました。

寄贈を受けた各団体から新型コロナウイルス緊急事態宣言発令・感染拡大防止にともなう厳しい経済状況の報告がありました。

寄贈パソコンの活用で必ず事業を回復したいと感謝の挨拶を行いました。

NPO応援物品助成パソコンは、NPO法人子育て支援みるくが設立した当初に寄贈して頂き今回で2台目となります。

【地域のコミュニティを拓げるまちづくり事業】

[NPO 法人コミュニティケアクラブ埼玉]

運営会議（オンライン）では、活動報告・情報共有、新エッコロ制度についての提案がありました。

○委託事業エッコロコーディネート越谷ブロック組合員・エッコロ会員からの依頼・利用成立件数
越谷ブロック 令和2年4月～令和3年3月集計

依頼内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R3年 1月	2月	3月	合計
①本人家族の療養時サポート	2	1	0	1	1	0	2	0	2	1	4	4	18
②子育てに関するサポート	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	4
③困った時のサポート	1	3	2	2	3	3	2	2	1	3	2	8	32
⑤注文書代行	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
⑥活動中消費財保管・配達	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
⑧集団託児	4	3	2	10	2	5	3	7	5	8	3	1	53
⑨個人依頼見守り・送迎・託児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他コーディネート	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
補助制度（旧ケアシステム）	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	6
合計	9	8	5	14	7	8	13	9	8	12	10	14	117

[埼玉ワーカーズコレクティブ連合会]

福祉部門・エリア会議に出席し、福祉事業を運営する各団体の情報を共有しました。

エッコロコーディネートの報告・課題・対策を共有しました。

[生活サポート家事支援]

子どもの見守りなど、家事支援の依頼が5件ありました。

[越谷市市民活動支援センター]

はぐはぐたよりや総会資料の印刷は、設置されている印刷機を利用しました。

毎月発行のはぐはぐたよりは、市民活動支援センターのHPに更新して頂きました。

市民活動支援センター主催ぽっぽひろばに応募し準備をしていましたが、折からの新型コロナウイルス

緊急事態宣言延長に中止となりました。

実行委員会主催「第9回ななサポまつり」は参加できませんでした。

令和2年度利用者懇談会オンラインに参加しました。

[こしがや市民活動連合会]

越谷市、市民活動連合会共催の第13回協働フェスタは、新型コロナウイルス感染拡大を鑑み開催を

中止することに決まりました（第13回実行委員会）

[子育てサロン広場・花田地域の交流]

移転に際し花田4丁目、5丁目、6丁目自治会に挨拶にまわりました。

広場開所後に5丁目自治会に加入しました。

民生委員の方々に「はぐはぐ」の紹介・開所のお知らせをしました。

2月に越谷市から新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため子育てサロン一時利用中止の

指示を受け、花田4丁目・5丁目・6丁目の自治会役員、民生委員のご自宅を訪問

一時利用中止のお知らせを伝えました。